

～緊急の御依頼について～

緊急の御依頼は地域医療連携室へお電話ください。患者様の受入れがスムーズに進むよう私ども連携室スタッフが対応させていただきます。当院での受入れの不可の場合は、状況によりグループ医療機関へコンサルトさせていただきます。

地域医療連携室直通 (TEL 03-3967-4275)



逆紹介を推進しています！

厚生労働省の医療政策として、

全国の病院の約5%にあたる500床以上の急性期病院は、病状が安定した患者さまを地域医療機関に紹介することを推奨しています。

板橋中央総合病院としても579床の急性期病院のため、病状が安定した患者さまの地域医療機関への紹介を推進しています。

今後も当院は地域医療機関との密接な連携のもと、患者さまへの最適な医療の提供に努めていきます。

休日・夜間の急病など
かかりつけ医を受診出来ない場合に受診

患者さま
《自宅》

板橋中央総合病院
《急性期病院》

まずはお近くの
診療所・クリニックを受診

紹介状を持って受診

かかりつけ医
《診療所・クリニック》

病状が安定してきたら
かかりつけ医へ紹介

★通常外来紹介方法

・当院の場合、初診時から予約制の科と予約なしの科がございます。患者様に下記電話番号まで連絡していただきますよう、お伝えください。

代表 (TEL.03-3967-1181)

★放射線検査予約方法

放射線予約直通 (TEL.03-3967-1197)

までご連絡ください。

・撮影方法、撮影部位についてお聞きます。内容は下記の通りです。

- (1) 医療機関名
- (2) 依頼医師名
- (3) 撮影方法

【CT、MRI、RI、骨密度測定(DEXA法)、マンモグラフィー検査】

- (4) 撮影部位
- (5) 造影剤の有無
- (6) 読影レポートの有無
- (7) 撮影予約希望日

(状況により、当日撮影も可能となっております。)

- (8) 患者様の氏名、生年月日

※検査結果は、基本的に4～7日で郵送いたします。

当日に検査結果【フィルムまたはCD-R、読影レポート】を患者様にお渡しすることも可能ですので、ご予約の際、ご相談ください。

★生理学検査予約方法

生理学検査予約直通 (TEL.03-3967-8786)

までご連絡ください。

- ・超音波検査 (心臓 腹部 頸動脈 甲状腺 下肢動脈)
- ・心電図 ・脳波検査 ・トレッドミル負荷心電図
- ・肺機能検査 ・血圧ホルター心電図
- ・ホルター心電図 ・S C V (知覚神経伝導速度)
- ・A B R (聴性脳幹反応)
- ・マスター負荷心電図 ・A B I (血圧脈波検査)
- ・聴力検査 ・サーモグラフィー
- ・M C V (運動神経伝導速度) などがあります。

※読影レポートを希望される際、検査の内容によって、お届け日が異なりますので、予約時にご相談ください。

読影レポートができる検査とできない検査がございますので予約時にご相談ください。

医療法人社団明芳会 板橋中央総合病院

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-12-7
Tel 03-3967-4275 (地域医療連携室直通)
Fax 03-5914-3222
E-mail renkei.ibh@ims.gr.jp



睡眠時無呼吸症候群外来のご案内

睡眠時無呼吸症候群について

睡眠時無呼吸症候群(SAS : Sleep Apnea Syndrome)は、睡眠中に無呼吸状態となり、それが原因で日常生活に様々な障害を引き起こす病気です。睡眠時無呼吸症候群の原因は、空気の通り道(気道)が塞がる、狭くなることによって起こる閉塞型が大半を占めます。

閉塞型睡眠時無呼吸症候群には、次のような症状があります。

- ☒ 大きなイビキをかく
- ☒ 夜間何度も目が覚める、トイレに起きる
- ☒ 起床時の頭痛、のどの渇き
- ☒ 日中の強い眠気、集中力の低下、倦怠感
- ☒ 逆流性食道炎

左記のような症状が気になる方や、睡眠パートナーがイビキをかく、睡眠中に呼吸が止まるなどの症状にお気づきでしたら、是非、睡眠時無呼吸症候群外来へお越しください。



閉塞型睡眠時無呼吸症候群は、そのまま放置すると、**高血圧や脳卒中・脳梗塞、糖尿病などの慢性疾患に発展する可能性が高い**といわれています。また、**日中の眠気による交通事故のリスクや、うつ病のリスクも高くなっています。**

睡眠時無呼吸症候群外来受診の流れ

(1) 診察

まずは外来にて診察を受けていただきます。先生とお話の上、検査方法・検査の日程を決定します。

(2) 検査

パルスオキシメータ(自宅)、簡易検査(自宅・または入院)、ポリソムノグラフィー[PSG検査](1泊入院)などの検査を行います。

(3) 診断・治療

検査の結果、睡眠時無呼吸症候群と診断された場合、**CPAP療法(持続陽圧呼吸療法)**、口腔内装置による治療、手術による治療、生活習慣の改善などを行います。

診療のご案内

担当医師	呼吸器外科 高橋 保博 医師
専門医認定・資格	日本外科学会認定医・専門医 日本胸部外科学会認定医・専門医 日本呼吸器内視鏡学会認定医・専門医
診療日時	木曜日：午前8:30～12:00 午後2:00～5:00、土曜日：午前8:30～12:00